製品安全データシート

危険記号	保護具	記号
		規定されていません

発行日2012年7月27日　　**改訂日**　　**改定番号**

1. 製品及び会社情報

製品名　　Leptomycin B

製品コード　　9676

推奨用途　　人に使用しないこと。 研究上の使用のみ。

会社
CSTジャパン株式会社
東京都千代田区内神田1-6-10
TEL:　03-3295-1630

登録番号　　S024

2.危険有害性の要約

GHS-分類

注意喚起語　　**危険**

危険有害性情報
•引火性の高い液体および蒸気
•強い目刺激
•吸引すると有害のおそれ
•呼吸器への刺激のおそれ
•眠気およびめまいのおそれ
•遺伝性疾患のおそれ
•生殖能または胎児への悪影響のおそれ
•長期または反復暴露による肝臓の障害
•長期または反復暴露による神経の障害のおそれ

引火性液体	区分2
急性毒性（吸入:蒸気）	区分5
目に対する重篤な損傷/目刺激性	区分2A
生殖細胞変異原性	区分1B
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器毒性（1 回暴露）	区分3
特定標的臓器毒性/ 肝臓（反復暴露）	区分1
特定標的臓器毒性/ 神経（反復暴露）	区分2

物理化学的危険性

注意書き:

•この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
•使用前に取扱説明書を入手すること。
•取扱い後はよく手を洗うこと。
•必要に応じて個人用保護具を使用すること。
•粉じん／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
•気分が悪い時は、医師に連絡すること。
•気分が悪い時は、医師の診断／手当を受けること。
•暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
•飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。
•施錠して保管すること。
•内容物／容器は、承認された廃棄物処理設備で処分すること。

3．組成、成分情報

製品タイプ 混合物

危険有害成分

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
Ethanol	>99%	CH3CH2OH	2-202	2-9-61	64-17-5

4．応急措置

目に入った場合 多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと水で洗浄すること。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 水で口内を洗浄してから十分な量の水を与え、医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項 症状に応じた治療を行うこと。

5．火災時の措置

引火特性

火災発生の可能性。

消火剤
周辺の状況と周囲環境に応じて適切な消火手段を使う。

不適切な消化剤
棒状放水。

化学物質による特別な危険有害性
加熱により容器が爆発するおそれがある。極めて燃えやすく、熱、火花、火炎で容易に発火する。

消防士のための保護設備及び予防措置
自給式呼吸装置と保護服を着用する。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項 全ての着火源を取り除く。

環境に対する注意事項 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

除去方法 吸収性のある材料で覆い密閉式の容器にできる限り集め、残留物を大量の水で洗い流す。

その他の情報 換気する。

7．取扱い及び保管上の注意

取扱い 十分な換気を確保する。

保管 熱、火花のような着火源から離して保管する。
直射日光や火気を避け、涼しい、換気の良い場所に容器の栓をしっかり閉めて保管する。

8．暴露防止及び保護措置

化学名	日本	ACGIH TLV
Ethanol		STEL: 1000 ppm

設備対策 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。

保護具
目/顔面の保護 サイドシールド付き安全眼鏡。
皮膚及び身体の保護具 保護手袋。
呼吸器の保護具 必要に応じて呼吸器保護具を使用。

適切な衛生対策
正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。

9．物理的及び化学的性質

物質の状態 液体
物理的状態 無色
臭い 特徴的な臭気
臭気の閾値 情報なし

9．物理的及び化学的性質

pH	データなし
融点/範囲	-114.1℃
凝固点	情報なし
初留点	情報なし
沸点・沸騰範囲	78.5℃
引火点	13℃
蒸発速度	データなし
空気中での可燃性限界	**上** 19vol% **下** 3.3vol%
爆発特性	情報なし
酸化特性	情報なし
蒸気圧	5.8 kPa (20℃)
蒸気密度	1.6
比重	0.7892 (20℃/4℃)
溶解性	水に可溶、他のアルコール・エーテル・ケトン・クロロホルム・他の有機化合物に可溶
n-オクタノール／水分配係数	-0.32
自然発火温度	363℃
分解温度	情報なし
粘度	情報なし

１０．安定性及び反応性

安定性 通常の状態では安定。

避けるべき条件 熱、炎、火花。

混触禁止物質 強酸化剤。

危険有害な分解生成物 通常使用下ではない。

反応性 次亜塩素酸カルシウム、酸化銀、アンモニアと徐々に反応し、火災や爆発の危険をもたらす。硝酸、硝酸銀、硫酸第二水銀、過塩素酸マグネシウムなどの酸化剤と激しく反応し、火災と爆発の危険をもたらす。

１１．有害性情報

急性毒性

経口	LD50 6200 mg/kg (rat)
経皮	LDLo 20000 mg/kg (rabbit)
吸入した場合	LD50 3837 ppmV (rat)

慢性毒性・長期毒性

発がん性 区分外。

刺激 区分外。

腐食性 区分外。

感作性 情報なし。

神経疾患 情報なし。

変異原性影響 区分1B。

生殖器への有毒 区分1B。

発生毒性 区分１A。

目標臓器効果 肝臓、神経系。

１２．環境影響情報

生態毒性

化学名	藻類に有毒	魚毒性	微生物に対する毒性	Daphnia magna (オオミジンコ)
Ethanol	*EC50 = 1000 mg/L 96 h*	*EC50 >100 mg/L 96 h*		*EC50 = 5012 mg/L 48 h*

残留性/分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

移動性 情報なし。

１３．廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

汚染容器・包装 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。

１４．輸送上の注意

IMDG/IMO

IMOの規定に従う。
国連番号: 1170
国連分類: 3 (引火性液体)
容器等級: II
海洋汚染物質: 該当しない。

ICAO/IATA

ICAO/IATAの規定に従う。
国連番号: 1170
国連分類: 3
容器等級: II

DOT 規定されていません。

１５．適用法令

労働安全衛生法: 危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）（政令番号: 9-61）

消防法: 第4類引火性液体、アルコール類

航空法: 引火性液体

船舶安全法: 引火性液体類

１６．その他の情報

改訂日

改定メモ

推奨される制限

免責条項
このMSDSの情報は、その公開の時点において弊社の有する知識、情報及び見解の限りにおいて作成されています。 提供した情報は、安全な取り扱い、使用、加工、貯蔵、輸送、廃棄及び放出のためのガイドのみを意図としたものであり、品質を保証しているものではありません。この情報は指定した特定の物質のみに関するものであり、他の物質とともに使用する場合、または他のプロセスで使用する場合はこのMSDSに記載のない限り適用されないことがあります。